

心エコー図検査を受けられた患者さんへ

## 「 潜在性左室流出路狭窄の検出におけるバルーン負荷心エコー図検査の有用性 ―従来の負荷法との比較― 」 への協力をお願い

当院では、心エコー図検査を受けられた患者さんの超音波画像情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2023 年 9 月 1 日～2026 年 5 月 31 日の間に、当院において、経胸壁心エコー図検査を受けられた方

**研究期間：**研究機関の長の研究実施許可日～2027 年 12 月 31 日

**研究目的・利用方法：**本研究は、安静時には有意な左室流出路圧較差を認めないものの、負荷により左室流出路圧較差が 30 mmHg 以上に増大する潜在性左室流出路狭窄（latent LVOT0）が疑われる症例を対象として、日常診療で実施された負荷心エコー図検査のデータを後ろ向きに解析するものです。従来から用いられているバルサルバ負荷および座位負荷と、バルーン負荷とを比較し、バルーン負荷が潜在性 LVOT0 の検出率向上に寄与するかを明らかにすることを目的とします。バルーン負荷が従来法で見逃されていた潜在性 LVOT0 を追加的に検出できることが示されれば、症状の原因検索および治療方針決定の精度向上につながる点で意義があります。

**研究に用いる情報の項目：**本研究は過去に保険診療内で施行された心エコー図検査画像やカルテの情報を用います。そのため患者さんに追加の費用負担や追加の検査はございません。

以下の項目を診療録より取得します。これらはすべて日常診療において実施された項目です。

- ・ 患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、血圧、心拍数
- ・ 診断名・既往歴・併存疾患情報・治療内容
- ・ 自他覚症状
- ・ 心エコー図検査：心拍数、基本調律、大動脈径、左房径、心室中隔厚、左室後壁厚、左室拡張末期径、左室収縮末期径、左室拡張末期容積、左室収縮末期容積、左室駆出率、左室重量、RWT、一回拍出量、左室内径短縮率、左房容積、E/A、E'、A'、E/E'、TAPSE、大動脈弁通過速度（Vmax、VTI）、TRPG、左室流出路通過速度（Vmax・VTI）、弁逆流重症度  
上記の計測値以外に、心エコー図画像を CITA（画像ビューア）にて参照し、CITA 上で心室中隔と大動脈のなす角度（傍胸骨長軸像および心尖部長軸像）を計測し検討します。

**研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026 年 10 月 9 日**

### **研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### **研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 検査部（循環器内科）

氏名：渡邊 崇量

### **連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科

電話番号：058-230-6523

電話番号：058-230-6000（休日・夜間）

氏名：渡邊 崇量

### **【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp